

■赤松町自治会■

○自治会会長名：永合 正行

赤松町自治会は辻堂駅周辺に位置する世帯数約550世帯の自治会です。

周辺には公園も多く点在し、最近では大型マンション、アパート等の建設も盛んで若者が多く移り住み、公園では子供たちが元気で遊ぶ姿や笑顔で活気あふれる街となっています。

一方で、戸建て住宅は高齢化で施設の入居が目立ち、跡地にアパート等が建設され自治会内の居住世帯数は増加しています。しかし自治会世帯数は横ばいで加入率は下がってきています。高齢化に伴い地域活動の主戦力と期待している60代は、定年延長の加速で参加が得られにくくなり、次世代の担い手育成が難しい状態です。

アパート等の若い世代の地域コミュニティ参加を促すための方策を考えていく必要があると思っています。

自治会活動に於いては10年間地道に地域内パトロールを実施、参加者も年々増加しています。

イベントも役員及び婦人部(こでまり会)を中心に7月には夏祭り、12月には餅つき大会を実施して多くの参加者と交流を深めてきましたがコロナ禍によりこの2年間行事の中止を余儀なくされました。

今後、自治会としては若い世代との交流、理解を深め積極的に自治会に参加してもらえらる魅力ある自治会を目指します。



地域パトロール



安否確認訓練

■赤松自治会■

○自治会会長名：小宮 宏文

○世帯・構成員数：550世帯

高齢化の進む小規模自治会だった赤松はシエリア湘南辻堂350世帯のマンションの加入により、今では近隣6自治会の中でも平均年齢が最も若い自治会に一変し、YU-ZUルームやどんぐり公園・チャレンジパークなど子供たちの元気な声と明るい笑顔であふれています。

毎年20数名の赤ちゃんが誕生し、小和田小学校に通う新1年生も10数名おり、大勢になった児童達を見守ることで子ども達から元気をもらえる事が地域の活気の源泉でもあります。

一方、自治会活動に於いては防災訓練、盆踊り、炊き出し訓練等に参加して下さる会員は年々増えてきておりますが、世代間の違い、住環境の違いなどを乗り越え、互いに理解・協力し合って安全で安心な活気あふれる自治会にするには今までとは違った努力が必要になります。

シエリアの方々が企画したイベントに旧赤松の役員が応援したり、役員同士の意見交換会を企画し、絆を作って行こうと思った矢先、新型コロナウイルスの感染拡大の渦に巻き込まれてしまいました。

これからは地域の中核となるYU-ZUルームを中心に、ここに集う仲間たちの輪を更に大きな力として、活力ある地域を作り続けたいと思います。

会報の赤松自治会たよりもご覧ください。

<https://akamatsu-information.hateblo.jp/>



チャレンジ広場での防災訓練



YU-ZUルームでのマルシェ



辻堂西口YU-ZUルームのカフェ開催日は毎週水・金・土・日の11:00~16:00(ラストオーダー15:00)です。

ボランティアスタッフの皆さまで運営しています。ぜひご来場をお待ちしています。

